



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 福留ハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2291 URL www.fukutome.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福原 治彦
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 梶原 勝 (TEL) 082-278-6161
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期第1四半期 | 6,090 | △3.7 | △170 | — | △141 | — | △148 | — |
| 2024年3月期第1四半期 | 6,321 | 6.6 | △79 | — | △51 | — | △37 | — |

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △55百万円(—%) 2024年3月期第1四半期 85百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期第1四半期 | △44.58 | — |
| 2024年3月期第1四半期 | △11.34 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年3月期第1四半期 | 13,694 | 2,314 | 16.9 |
| 2024年3月期 | 13,567 | 2,369 | 17.5 |

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 2,313百万円 2024年3月期 2,368百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2025年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2025年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------|---|------|---|-----------------|--------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 12,920 | 1.9 | 30 | — | 20 | — | 0 | △100.0 | 0.00 |
| 通期 | 26,000 | 3.2 | 100 | — | 80 | — | 40 | △73.3 | 11.99 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2025年3月期1Q | 3,400,000株 | 2024年3月期 | 3,400,000株 |
| 2025年3月期1Q | 63,252株 | 2024年3月期 | 63,232株 |
| 2025年3月期1Q | 3,336,758株 | 2024年3月期1Q | 3,336,943株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| (4) 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束を受けて社会経済活動の正常化が徐々に進み、企業収益の改善や個人消費の持ち直しの動きもあり緩やかな回復基調となりました。その一方で、長期化する円安傾向から輸入価格高騰による物価上昇をはじめ、原材料・エネルギー価格の高止まりが続く中、日銀のマイナス金利政策解除や欧米各国の金融引き締め策の影響により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、原材料費やエネルギーコスト、物流コストなどの上昇が企業収益を圧迫しており、景気の先行き不安からくる消費者の低価格・節約志向は一層厳しさを増し、競合他社との価格競争の激化や人手不足等による労働コストの上昇などの影響により、依然として厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、成長戦略構築と収益体質改善を最優先課題と位置づけ、ハムソーセージ、デリカ商品の「競争力の強化」、生産性向上と営業力強化による「生産量・販売量の拡大」、業務改革ならびにシステム化推進による「収益構造改革」、企業理念再構築と組織改編による「組織力強化」の4点に取り組み、収益体質の強化と企業価値の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、60億90百万円(前年同四半期比3.7%減)となりました。利益につきましては、営業損失は1億70百万円(前年同四半期は営業損失79百万円)、経常損失は1億41百万円(前年同四半期は経常損失51百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億48百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失37百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

加工食品事業

加工食品事業におきましては、国内の人流とインバウンド消費の回復に伴う業務筋向けのウインナー群の大袋商品が堅調に推移したものの、昨年からの価格改定により消費者の節約志向が一層厳しさを増し、量販店向け主力商品の販売の落ち込みや値上げの影響により、売上高は減少いたしました。また、利益につきましても、販路の見直しと業務筋などへの販路拡大を推し進めるとともに原価圧縮や生産性向上に努めてまいりましたが、原材料費や労働コストの上昇等により、前年同期を下回りました。

その結果、売上高は24億41百万円(前年同四半期比12.7%減)、セグメント損失(営業損失)は26百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)61百万円)となりました。

食肉事業

食肉事業につきましては、輸入牛肉・輸入豚肉が依然として高値で推移していることに加え、国産豚肉において猛暑による生産性の低下や円安で高騰し続ける輸入商品に引きずられる形で市場価格も高騰しており苦戦いたしました。また、国産牛肉において和牛・交雑牛の高値継続のなか、輸入商材の代替品としてホルス切り落としや経産牛などが好調に推移いたしました。また、値ごろ感のある鶏肉へ需要シフトが強まり、鶏肉の販売拡大を図るなど、食肉事業全体の売上高・利益は増加いたしました。

その結果、売上高は36億48百万円(前年同四半期比3.5%増)、セグメント利益(営業利益)は9百万円(前年同四半期比19.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億27百万円増加の136億94百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ18百万円減少の68億44百万円となりました。主な要因は、商品及び製品1億87百万円、原材料及び貯蔵品97百万円、受取手形及び売掛金57百万円の増加と現金及び預金3億98百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億45百万円増加の68億49百万円となりました。主な要因は、投資有価証券1億42百万円と建設仮勘定34百万円の増加と機械装置及び運搬具29百万円の減少によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億82百万円増加の113億80百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2億14百万円増加の77億43百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金1億72百万円とその他流動負債1億56百万円の増加と賞与引当金75百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ32百万円減少の36億36百万円となりました。主な要因は、その他固定負債38百万円の増加と長期借入金88百万円の減少によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ55百万円減少の23億14百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金94百万円の増加と利益剰余金1億48百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期(累計)及び通期の業績予想につきましては、2024年5月14日に公表いたしました業績予想の変更はしておりません。

今後、修正が必要となる変化がある場合には適切に開示してまいります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度において、重要な営業損失を計上及び、2期連続となる営業活動によるキャッシュ・フローのマイナスを計上し、当第1四半期連結累計期間においても営業損失を計上していることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しているものと認識しています。

しかしながら、当社グループは、当該状況を解消するために、「成長戦略構築」と「収益体質改善」を最重要課題として、以下の4点に取り組んでまいります。

- I. ハムソーセージ、デリカ商品の「競争力の強化」
- II. 生産性向上と営業力強化による「生産量・販売量の拡大」
- III. 業務改革ならびにシステム化推進による「収益構造改革」
- IV. 企業理念再構築と組織改編による「組織力強化」

また、現金及び預金、短期間に資金化可能な投資有価証券、取引金融機関との当座貸越契約の未実行残高等の資金余力を十分確保しております。今後も機動的に資金調達を行っていくことで、当面の間の運転資金及び投資資金が十分に賄える状況にあることから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,684 | 2,285 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,925 | 2,982 |
| 商品及び製品 | 909 | 1,096 |
| 仕掛品 | 34 | 42 |
| 原材料及び貯蔵品 | 301 | 398 |
| その他 | 28 | 41 |
| 貸倒引当金 | △20 | △3 |
| 流動資産合計 | 6,863 | 6,844 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,992 | 1,994 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 698 | 668 |
| 土地 | 1,760 | 1,760 |
| リース資産（純額） | 53 | 54 |
| 建設仮勘定 | 19 | 54 |
| その他 | 44 | 46 |
| 有形固定資産合計 | 4,569 | 4,579 |
| 無形固定資産 | 79 | 73 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,855 | 1,997 |
| その他 | 296 | 305 |
| 貸倒引当金 | △96 | △106 |
| 投資その他の資産合計 | 2,055 | 2,196 |
| 固定資産合計 | 6,704 | 6,849 |
| 資産合計 | 13,567 | 13,694 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,314 | 2,487 |
| 短期借入金 | 4,253 | 4,253 |
| 未払法人税等 | 55 | 16 |
| 賞与引当金 | 153 | 78 |
| その他 | 751 | 908 |
| 流動負債合計 | 7,529 | 7,743 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,626 | 1,537 |
| 退職給付に係る負債 | 1,423 | 1,440 |
| 長期未払金 | 328 | 328 |
| その他 | 290 | 329 |
| 固定負債合計 | 3,669 | 3,636 |
| 負債合計 | 11,198 | 11,380 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,691 | 2,691 |
| 資本剰余金 | 1,503 | 1,503 |
| 利益剰余金 | △2,301 | △2,450 |
| 自己株式 | △81 | △81 |
| 株主資本合計 | 1,812 | 1,663 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 542 | 636 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 13 | 12 |
| その他の包括利益累計額合計 | 555 | 649 |
| 非支配株主持分 | 0 | 0 |
| 純資産合計 | 2,369 | 2,314 |
| 負債純資産合計 | 13,567 | 13,694 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 6,321 | 6,090 |
| 売上原価 | 5,324 | 5,216 |
| 売上総利益 | 996 | 873 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,075 | 1,043 |
| 営業損失(△) | △79 | △170 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 26 | 23 |
| 不動産賃貸料 | 13 | 4 |
| その他 | 12 | 21 |
| 営業外収益合計 | 53 | 49 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 17 | 16 |
| 不動産賃貸費用 | 7 | 3 |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 25 | 20 |
| 経常損失(△) | △51 | △141 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 31 | - |
| 特別利益合計 | 31 | - |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △19 | △141 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 17 | 6 |
| 法人税等合計 | 17 | 6 |
| 四半期純損失(△) | △37 | △148 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 0 | 0 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △37 | △148 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△) | △37 | △148 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 121 | 94 |
| 退職給付に係る調整額 | 1 | △0 |
| その他の包括利益合計 | 123 | 93 |
| 四半期包括利益 | 85 | △55 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 85 | △55 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 0 | 0 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | 合計 |
|-----------------------|---------|-------|-------|
| | 加工食品事業 | 食肉事業 | |
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,796 | 3,524 | 6,321 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — |
| 計 | 2,796 | 3,524 | 6,321 |
| セグメント利益 | 61 | 8 | 69 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|--------------------|------|
| 報告セグメント計 | 69 |
| 全社費用(注) | △148 |
| 四半期連結損益計算書の営業損失(△) | △79 |

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、管理部門に係る費用であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | 合計 |
|-----------------------|---------|-------|-------|
| | 加工食品事業 | 食肉事業 | |
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,441 | 3,648 | 6,090 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — |
| 計 | 2,441 | 3,648 | 6,090 |
| セグメント利益又は損失(△) | △26 | 9 | △16 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|--------------------|------|
| 報告セグメント計 | △16 |
| 全社費用(注) | △153 |
| 四半期連結損益計算書の営業損失(△) | △170 |

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、管理部門に係る費用であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 107百万円 | 98百万円 |